

「ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証」 公募開始！

【公募期間】令和4年6月28日（火）～令和4年7月27日（水）正午

事業実施主体の農研機構において、実証地区の公募を開始しました。

今回は、ペレット堆肥の活用による広域的な耕畜連携を推進するため、原料堆肥を供給する畜産農家、ペレット化施設、耕種農家との間での効率的な製造・物流システムの構築や、ペレット堆肥の帰り荷として用いる敷料探索等、現場での技術開発・実証を公募いたします。

【応募をご検討の皆様へ】

- ・ 申請は、電子申請「e-Rad」のみです。「e-Rad」の登録手続に2週間程度要する場合や、切直前につながる場合があります。電子申請の最後に「承認ボタン」を押し忘れ、応募できなかった事例がありますので、ご注意ください。

※ 「スマート農業産地形成実証」については、既に公募を終了しております。また、「戦略的スマート農業技術等の開発・改良」の2次公募は生物系特定産業技術研究支援センターより夏頃に公募を予定しております。



公募要領等の詳細は、農研機構（実施機関）のサイトをご参照ください。



公募の概要を説明した動画を掲載しています。こちらもご覧ください。

スマ農 公募



お問い合わせ先 <農林水産省> 農林水産技術会議事務局研究推進課

☎03-3502-7437 E-mail : smart_agri@maff.go.jp

<農研機構> スマート農業事業推進室

E-mail : R4-Teishutsu@naro.affrc.go.jp